

広報



かわにし

昭和60年 3 / 10 No.319

(毎月10日発行)

人口の動き

— 3月1日現在 —

男 4,812 (+4)

女 4,921 (-5)

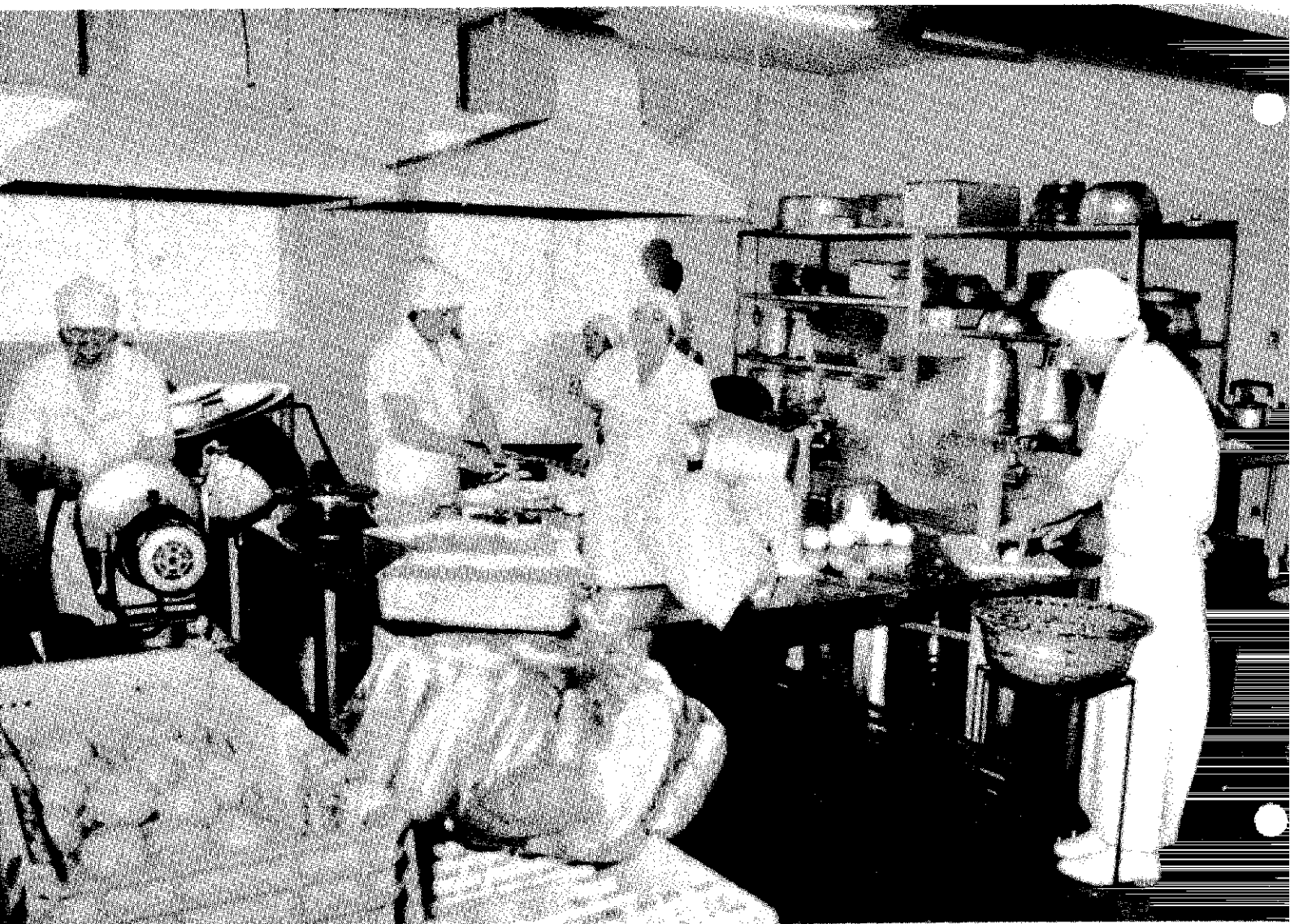
計 9,733 (-1)

世帯数 2,333 (+1)

() 前月比較

948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎0257-68-3111)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社



今日のメニューは、パンにコーヒ―牛乳、うどん汁、それにメンチカツ、せん切りキャベツとみかんも付きます。

先月二十八日の午前九時過ぎ、千手小学校の調理室におじゃましました。

ここでは、千手小学校四百四十一人分、橘小学校百八十四人分、川西幼稚園六十二人分、合わせて六百八十七人分の給食を十一時ごろまでに用意しなければなりませんので、五人の給食炊事員の皆さんは大忙しで動き回っていました。ごはん給食のときはもっと忙しいようです。米は六十キロちょっと必要で、週に三回ですので毎週三俵平らげてしまいます。

児童たちは、みんなきれいに食べてくれるので、洗い物は楽とのことでした。

3月の休日救急医

17日	大島医院	(川原町)
21日	山口医院	(下条)
24日	中条病院	(中条)
31日	至誠堂医院	(西浦町)

4月上旬の予定

7日	池田医院	(本町西)
14日	第二藤巻医院	(上野)

議会 報告

第二回町議会定例会が開かれています。会期は三月四日から三月二十八日までの二十五日間です。

この議会では、一般会計と七つの特別会計を合わせた総額四十一億三千五百二十六万一千円の六十年度予算案の審議が中心となります。

予算案は、五日に上程され町長の提案説明がありました。この後、各常任委員会の審議を経て、二十七日に採決が行われる予定です。

新年度予算案の中から、一般会計を主体に取り上げ、説明をしてみます。

一般会計は

二十七億七千五百万円

新年度予算案を審議中

一般会計と七つの特別会計で総額四十一億三千五百万円余、これに水道事業会計を加えた六十年度の予算案は、現在、町議会定例会で審議中です。

この予算案は、ご存じのような国や県の厳しい財政事情、すなわち国における地方補助金の取り扱い問題、県における事務・事業費の一率カットの方針などの影響もあって、町もまた節減を基本にして編成に当たってきたものです。

特に、一般会計の場合、その規模は二十七億七千五百万円と、本

年度の当初予算と比較して額では五千万円、率にして一・八パーセントという微増にとどまる結果となりました。

このような状況の中で、物件費を中心とした経常的な経費を可能な限り切り詰めることによって総合開発計画第四次五か年計画の第二次に当たる事業の展開に努めようというものです。

予算案に盛り込んだ主要な事業は、次のとおりです。

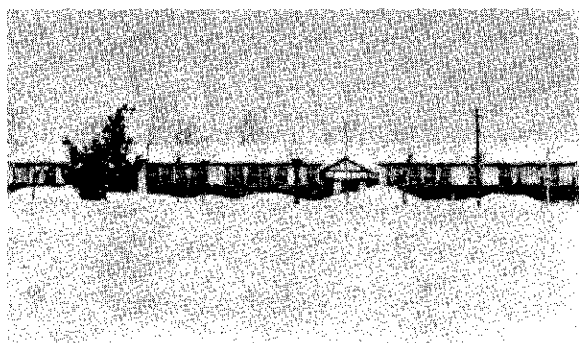
まず、上野小学校の改築ですが、三階建て約二千五百平方メートル

の永久校舎建築に二か年継続事業として取り組むことになり、その初年度分として一億七千七百万円ほどの予算を計上しました。

いわゆる箱物と呼ばれる建物関係では、このほかに新定住促進対策事業の一環として林作業管理休養施設一棟を建設し、別に庁舎改修の中で、議場の改装も予定しています。

また、二年続きの豪雪に悩まされた克雪対策では、土木費の雪害対策費で本年度比四六パーセント増の、約一億三千万円を計上しました。なお、克雪住宅建設の貸付金は、十七戸分を予定しています。

このほか、信濃川新橋関係、災害復旧、農村総合整備モデル事業や造林事業、林道開設などの建設事業に対し、必要な手当てを行っ



改築を待つ上野小学校

60年度川西町一般・特別各会計予算案

(単位：千円・%)

会計区分		本年度	前年度	増減率
一般会計		2,775,000	2,725,000	1.8
特別会計	国民健康保険	513,541	478,535	7.3
	国民健康保険診療所	88,168	90,376	△ 2.4
	仙田へき地出張診療所	21,464	20,890	2.7
	老人保健	491,005	447,778	9.7
	地域休養施設	102,439	69,563	47.3
	農業共済事業	101,844	93,852	8.5
	簡易水道事業	41,800	44,400	△ 5.9
計		1,360,261	1,245,394	9.2
合 計		4,135,261	3,970,394	4.2

(△印：減)

ています。

さらに、新年度は、町の活性化を推し進めるため、特産物振興対策(一村一品運動やふれあいパックなど)にも力を入れることにしています。

その他、町議会議員選や県知事選、また国勢調査など、皆さんの生活に身近で重要な経費が随所に盛り込まれている予算案となりました。

3月定例会日程

(後半分)

3月26日	町長に対する総括質疑
27日	60年度予算全般に対する質疑・討論・採決
28日	59年度補正予算、その他の議案

新年度の

主な事務・事業

一般会計予算案の中から

(単位：千円)

【総務費】 ▶庁舎および付属施設改修工事費 30,000 ▶土地開発基金繰出金 17,034 ▶町史編さん印刷製本費 11,516

【民生費】 ▶社会福祉法人あかね会補助金 9,540 ▶県障医療費扶助 5,520 ▶国民健康保険特別会計繰出金 5,000 ▶国民年金印紙購買基金繰出金 9,000 ▶児童手当 17,016

【衛生費】 ▶十日町市・川西町衛生施設組合負担金 42,711 ▶水道事業会計補助金 52,000 ▶老人保健特別会計繰出金 24,859 ▶簡易水道事業特別会計繰出金 22,000 ▶仙田へき地出張診療所特別会計繰出金 11,000 ▶各種検診委託料 6,388 ▶霧谷埋立用地購入費 5,623

【農林水産業費】 ▶地域休養施設特別会計繰出金 11,185 ▶農道維持管理委託料 5,000 ▶林作業管理休養施設工事

ほか 10,500 ▶土地基盤整備事業費補助金 19,917 ▶農村総合整備事業工事費 103,410 ▶林道開設工事 28,550 ▶造林事業貸金 40,334 ▶作業路敷砂利工事ほか 5,400 ▶スギ苗 6,240

【商工費】 ▶地方産業育成資金貸付金 35,000 ▶同償還金 12,202

【土木費】 ▶国県道工事負担金 10,000 ▶道路補修工事費 10,000 ▶町道改良舗装工事費 90,500 ▶町道用地買収費 6,250 ▶新十日町大橋設計委託料 19,530 ▶町道用地買収費 13,030 ▶道路除雪費 129,191 ▶克雷住宅建設資金貸付金 37,689

【消防費】 ▶十日町地域広域事務組合負担金 96,163

【教育費】 ▶住宅購入費 18,650 ▶学校建設費(上野小改築関係) 177,328 ▶スクールバス委託料 7,049

【災害復旧費】 ▶農地農業用施設災害復旧費 59,711 ▶公共土木建設災害復旧費 39,386

【公債費】 ▶元金 225,962 ▶利子 171,237

※特別職報酬・給料・手当等(602人) 79,700

※一般職給料・手当等(160人) 643,803

このようなことから、国民年金の財源を賄っている保険料も引き上げが必要になります。年金制度は、老齢世代を若い現役世代が扶養し、また次の世代へ

国民年金の定額保険料は、現在六千七百四十円ですが、今年の四月から六千七百四十円に改められます。

と順々にバトンタッチしていく相互の助け合いの仕組みがとられています。



四月から

六千七百四十円に

国民年金の保険料

ねん

きん

ふくし



転作面積等配分会議

集団転作で

生産性の向上を

六十年度集落転作面積等配分会議が、先月二十日に総合センターで開かれました。

会議には、町、普及所、農協の関係者と、六十一人の転作推進委員が出席し、転作の推進方法などについて協議をしました。

水田利用 再編対策 今年は三期の二年目

水田利用再編対策は、昨年からの第二期目に入り、新たに「他用途利用米制度」が加わったことなどで、いっそう厳しさが増しています。

こうした中で、川西町では五十九年度も転作等目標面積に対して、一〇四・六パーセントという実績を上げ、引き続き関係の皆さんからご理解、ご協力をいただいているところです。

国の推進方針によると、第三期二年目の六十年度は、地域ぐるみ

米は今後も

過剰基調

国は、六十年度の転作等目標面積を、ゆとりある米管理の確保と過剰米発生防止との両面に留意し、特に他用途利用米制度の定着化を図るため、五十九年度より二万六ヘクタール緩和し、五十七万四千ヘクタールとなりました。

しかし、米の潜在生産力は、需要を三百万トン以上も上回り、今後とも過剰基調で推移するという状況には変わりありません。

したがって、米の需給均衡を図るためには、集団転作等への取り

の推進体制を強化する中で、地域の実情に合った転作の定着化と他用途利用米の生産確保などを重点課題としています。

これらの情勢とこれまでの実績を踏まえながら、関連する諸施策を効率的に活用し、目標達成を図るとともに「集落ぐるみの集団転作」を定着化し、町農業の振興を図るため、農家の皆さんをはじめ、関係の皆さんのいっそうのご協力をお願いします。

組みを強化し、需要の動向に適切に対応できる農業生産構造を確立しなければなりません。

川西町の日標面積

六十年度の転作等目標面積は別表のとおりです。

川西町への配分は、良質米生産地ということから配慮が加えられ、県平均の緩和率四・八パーセントに対し、五・二パーセント、面積では五・七ヘクタールの緩和となっています。

集落別目標面積の配分方法は、五十九年度農業共済細目書を基に異動調査を実施し、集落から報告

第3期基本目標面積と60年度転作等目標面積

	基本 目標面積	昭和六十 年度等 転作目標面積	転作率	転作等を 要する面積	用途を 利する 他米要	用途を 利する 他米要
全 国	600,000 ha	574,000 ha	20.6 %	518,000 ha	56,000 ha	270,000,000 Kg
新 潟 県	20,820	19,820	11.9	15,284.5	4,535.5	23,000,000
川 西 町	110.5	104.2	9.3	93.7	10.5	48,060

のあった面積を基礎に、地区の実情と公平の確保のため、所要の調整を加える、などによります。

町の基本方針

転作等目標面積が緩和された中で、第二期の二年目を迎えることになりましたが、過去の実績を踏まえ、農家の皆さんと関係機関が創意を結集した推進体制をさらに強化するとともに「集落ぐるみの集団転作の定着化」を推進して、地域農業の再編成と生産性向上を図ることを町の基本に据えました。

六十年度

町の転作関連 補助事業

町は、水稲から他作物への転換を推進するため、生産組織等が実施する転作関連事業について、次の補助金を予算の範囲内で出します。

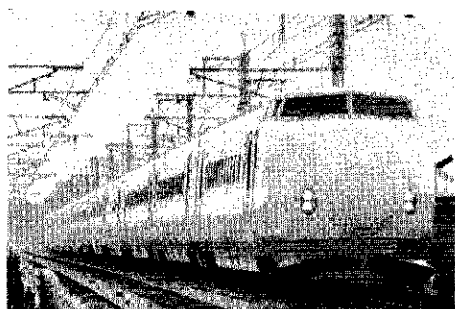
▽川西町重点作物奨励補助金

町の重点作物として取り組んでいる大豆、青刈トウモロコシ、加工用ナス、シロウリ、キュウリ、野沢菜などの集団転作を実施した生産組織に対し、十アール当たり二千元以内の補助金を交付

▽転作中核集団育成事業費補助金
該当する作物の栽培を共同作業で実施した組織に対して補助金を交付

ほかに、集落転作推進活動委託費の助成などがあります。

上越新幹線 上野駅開業 記念行事にお出かけを!



3月14日の上越新幹線上野駅乗り入れに関連して、多彩な行事が計画されていますが、川西町でも次の催しに参加します。

東京での催しには、そちらでお暮らしの親類・知人の皆さんがお出かけくださるよう、声を掛けていただければ幸いです。

◆上野不忍池周辺

* 3月14日～3月17日

「にいがた村観光物産フェア」

- ・テント村に新潟の特産物を置く
- ・川西町からは、ワラ工芸品・野沢菜漬・ほしそば・川西漬ほか

◆越後湯沢駅

* 3月14日 午後1時～4時

「ふるさと芸能」

- ・泉踊会ほかの皆さんが出演
- ・出し物は、川西小唄・天神ばやし

* 3月14日～3月17日

「ワラ工芸品の実演と即売」

- ・中仙田ニコニコ会の皆さんによる「児童絵画展」
- ・千手・上野・橘小学校の児童の作品を展示

転作奨励補助金の交付額

種 類	作 物 名	基 本 額 (A)	バ ラ 転 作	団地化計 画の部分 (第1種加算金)	転作定着 化該当地 (第2種加算金)
特定作物	大豆、そば、麦、飼 料作物	41,000	(A) の み	(A) + 20,000	(A) + 10,000
永 年 性 作 物	果樹(ぶどう、りん ごを除く)	49,000	(A) の み	(A) + 20,000	(A) + 10,000
一般作物	たばこ、青刈稲、大 豆以外の豆類、養魚 池、水田養魚、林地、 など	26,000	(A) の み	(A) + 15,000	(A) + 10,000
野 菜	この地域で栽培でき る野菜(れんこん、 くわいを含む)	21,000	(A) の み	(A) + 15,000	(A) + 10,000

※ 管理転作は 21,000 円、土地改良通年施行は 24,000 円の基本額が交付されます。

▶ 転作定着化推進第1種加算の要件

- ・団地化転作の場合
転作田が完全に地続きで、団地の規模が3ha以上であること。
また1ha以上の団地を集めて、団地の面積の合計が転作面積の3分の2以上あること。団地内の転作作物は、原則として2作物以内に統一されていること。

▶ 転作定着化推進第2種加算の要件

- ・集落転作の場合
集落内の水田耕作者の3分の2以上により、転作の推進を図るための組織が設立されていること。組織に所属する農業者の転作田に係る農作業を組織の共同作業として実施するか、あるいは中核的農家等に作業委託されていること。

59年度の転作

達成率は 104.6%

59年度転作等実施状況 1俵=60Kg

主な作物別作付面積

大 豆	25.1 ha	青 刈 稲	8.2 ha
そ ば	11.7	加工用ナス	1.0
飼料作物	29.5	シロウリ	0.5
(うち青刈とうもろこし		レンコン・クワイ	5.7
19.4)		保全管理	1.8

転作等目標面積	転作を要する面積	他用途米面積	
109.9 ha	99.5 ha	10.4 ha (808 俵)	

転作等実施面積	115.0 ha	達 成 率	104.6 %
転 作 等	98.1 ha		
他 用 途 米	16.9 ha (1,151 俵)	実施農家数	877 戸

ご協力ありがとうございました。

十日町地域広域事務組合 財政事情の公表

昭和59年12月31日現在

昭和59年度各会計予算執行状況
(単位：万円)

会計区分	項目	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般	会計	65,425	50,365	77.0	49,852	76.2
総合福祉センター	特別会計	4,219	1,742	41.3	1,331	31.5
と畜場	事業会計	3,350	2,704	80.7	2,035	60.7
合	計	72,994	54,811	75.1	53,218	72.9

昭和59年度市町村別負担金状況
(単位：万円)

市町村	会計区分	一般会計	総合福祉センター特別会計	と畜場事業特別会計	合計	構成比
十日町市		29,558	29	660	30,247	46.5
川西町		9,510	22	128	9,660	14.8
津南町		13,745	3,753	236	17,734	27.3
中里村		7,335	26	76	7,437	11.4
合	計	60,148	3,830	1,100	65,078	100.0

火災・水害・救急車等出動状況
(59.4.1～59.12.31)

	十日町市	川西町	津南町	中里村	合計
火災水害等	17回	4回	7回	4回	32回
救急車出動	561	98	169	55	883
計	578	102	176	59	915

総合福祉センター・と畜場利用状況
(59.4.1～59.12.31)

	十日町市	川西町	津南町	中里村	その他	合計
福祉センター	人 379	人 35	人 7,696	人 392	人 190	人 8,692
と畜場	頭 2,868	頭 1,370	頭 4,442	頭 918	頭 545	頭 10,143



納税相談の様子(2/28総合センターで)

また、住民税(町・県民税)の申告も三月十五日が期限です。今年の一月一日現在川西町に住んでいて、前年中に所得があった人で、所得税の確定申告をする人以外は、役場に申告書を提出してください。ただし、給与所得だけで給与支払報告書が勤め先から役場に出てくる人は申告の必要がありません。

誘致企業第一号として十五年の歴史を終ったハリマヤ運動用品株式会社仙田工場は、本社の経営上の行き詰まりから二月二十日をもって工場閉鎖となり、かねてから関係機関の助言や援助を得ながら、丸山工場長を中心に従業員間で事

後対策を練っていたところ、この際、かつての従業員が一致団結して、有限会社「川西縫製」という新会社を創立し、二月二十一日付でめでたく発足することになりました。取締役四名、監査役一名の男子

役員を現場の長とし、女子従業員五十一名、臨時女子職員四名の総数六十一名で、社長丸山一徳氏以下文字どおり一丸となって、自分たちの手で、自分たちの会社の発展を期し、心を一つに真剣なスタートをされました。

経営の目標と原則を「仙田地域の地場産業として定着し、従業員の経済的恩恵を増すとともに、地域の振興に役立ち、全員で金を稼ぎ、それを分配する。働かざる者は食うべからず」としており、覚悟のほどがありありと伺われます。工場はいまのところ、ハリマヤ運動用品(株)からの賃借で滑り出しました。新会社の発展を心から祈念し、大きな期待を寄せるものです。

所得税・住民税の申告
もうお済みですか

昭和五十九年分の所得税・贈与税の申告と納税は三月十五日が期限です。

申告をしなればならない人が申告をしなかったり、正しくない申告をすると、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税や延滞税が課されます。期限内に正しい申告と納税をしてください。

川西町の元禄時代

先号で紹介した「まん」の反響が意外に大きく、元禄時代（一六八八～一七〇三）の川西町に関心を持つ方も大ぜいおられるようです。この時代を特集することにした。

寛永二十年（一六四三）に十日町組に属した川西町は、天和元年（一六八二）に起きた高田のお家騒動のあと、勤番大名に支配されてまもなく幕府直轄領に復し、十日町陣屋の支配下で元禄時代を迎えている（川西町の歩み）。

二年に入ると、代官が馬場新右衛門になった。室島では相国寺が火災で焼失した。四年には、上野から二人の兄弟が、城山の奥へ入植して田代新田の開発が始まっている。大貝と三桶（現小国町）の間では境界争いが起こり、代官の調停でようやく和解した。

奥山寛干（長徳寺副住職）師によると、釈尊によって始められた仏教が中国を経て日本に至り、ここ川西の里にも伝わってお寺やお堂が建てられ、野仏までも造られて信仰の花盛りを迎えたのは元禄のころであったという。むべなるかな、十日町の水月鳳仙（水月

寺二世）が妻有の霊場をくまなく巡礼し、その在所の由来を綴りまぜて百二十三番の歌を詠んだのは四年の夏で、川西町では九十一番の千手（不動寺）から百五番の野口まで、次に記す十五の霊場が名指されている。

只頼免 千手のちかひきく時ハ
萬の杯がひ 叫はぬハなし

町史の窓

九十一番 千手

立出て爰ハからすの羽黒山
雲に餘波の おもひ川かぜ

九十二番 羽黒山

法性の室嶋なれど新浮海川
有為の波風 立たぬ間ハなし

九十三番 室嶋

参るよ里 頼を懸る藤沢や
花の薫に むらさ紀の雲

九十四番 藤沢

人心 夜の間にかはる飛鳥川
淵は岩瀬と なるも夢の間

九十五番 岩瀬

青柳の枝にかかれる春雨ハ

糸以貫る 玉かとぞ見る

九十六番 青柳寺

山田守 僧都に似たる順礼も
後世の為にハ 頼もしきかな

九十七番 山田

雨宿を借津るよしの婀娜さハ
假借なが羅 ちとせ忘れじ

九十八番 鷯吉

長安の都もなどかたのしめぬ
五十年乃避免の 枕なりけり

九十九番 長安寺

萬世の願をおさむ上野寺
導きたまへ 一つはちすに

百番 上野

補陀落や 岸打波ハ長徳寺

吉田山にや ひびく滝津瀬

百一番 長徳寺

三両の金を入れて供養せよ
百味具足の 無を求免て

百二番 三領

仁田の沢 那智乃御山を移しきて
熊野乃浦に 立ハ志ら波

百三番 仁田

小山辺にきくに北田のほととぎす
我古郷を とともにかたらむ

百四番 北田

降初し 鹿子野口に残るらん
衣更着弥生 周雪の村消

百五番 野口

「妻有組諸色改覚書（中魚沼郡誌）」が、五年の戸口を次のように記している。（仁田と野口は会津・松平正光の預り領で小千谷組に属していた）

木落	一三戸	八七人
木落新田	一一戸	七六人
寺ヶ崎	七戸	五一一人
塩辛	二戸	一二一人
越ヶ沢	九戸	六九人
田戸	一九戸	一二八人
藤沢	八戸	八三人
霧谷	五戸	五一一人
高倉	一〇戸	一〇九人
小脇	三戸	四七人
桐山	三戸	二四八人
室島	三五戸	二八八人
中仙田	二六戸	二三九人
赤谷	一九戸	一七五人
岩瀬	一一戸	一〇一人
大倉	八戸	五五人
大白倉	一三戸	一四三人
小白倉	一三戸	一六一人
大貝	一一戸	六七人
上野	五九戸	三五五人
新町新田	二四戸	一五八人
下平新田	一二戸	八九人
三領	一一戸	八四人
小根岸	三戸	二四人
坪山	一九戸	一三二人
鶴吉	五戸	三八人
霜條	二七戸	一六一人
高原田	八戸	六〇人
伊勢平治	一五戸	一〇三人

友重 一戸 五人

沖立 二〇戸 一二九人

黒島 一戸 三人

中屋敷 五一戸 二六一人

樽沢分 一一戸 六四人

水口沢 三五戸 一七七人

千手堂 九戸 三九人

上新井 一七戸 一三〇人

東善寺 一五戸 八二人

山野田 二戸 一五人

六年には、沖立と稲葉の間で刈干山の地境をめぐる争い事が起こり、調停できず、昭和三十一年に至ってようやく和解している。

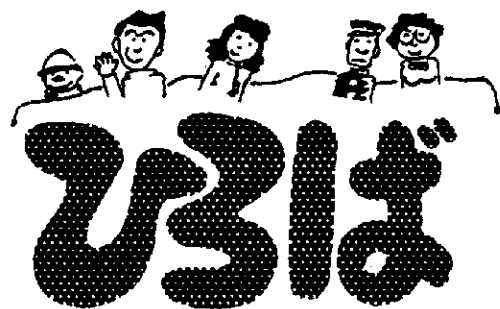
七年には「改村鑑」がまとめられた。村高、田畑の面積と格付け産業、村役、戸口、社寺、山林や河川とその入会、灌漑と用水、村境や中心地への距離、旧跡、由緒などが記されており、「町史こぼれ話」にもまとめて発刊した。

十年には、仙田村一円の取れ高や戸数などがまとめられ、その明細書が馬場新右衛門代官に差し上げられている。

十五年には、陣屋が十日町では諸事に不便であることを理由に、「千手陣屋設置願」が川西三十一か村から提出された。許可が得られたが、津南方面の村々から強い反対陳情が起こって実現しなかった。この一件は、本紙の昭和四十年十、十一月号で上村政基氏が詳しく述べておられる。

丸山・星名両選手

国体スキーで活躍



さしもの60豪雪も2月に入ってから降りは止み、雪の降る時期が1か月早かったような感じがします。

2月から3月上旬にかけてのこの地方の話題は、スキーのことが中心となります。

今年も町から冬季国体に2人のスキーヤーが出場し、活躍されました。「ひろば」では、2選手を追いかけてみたのですが……。

第四十回国体冬季大会スキー競技会が、二月二十日から二十二日にかけて、群馬県片品村で行われました。

川西町から、距離・成年女子一部に丸山千華子選手（目体大二年・上町）、複合・少年男子に星名知彦選手（川西高校二年・沖立）が出場しました。

二選手の活躍ぶりを紹介します。

丸山千華子選手

①出場種目と月日
▽距離・成年女子一部（5K）二月二十一日
②タイムと順位
20分25秒7 15位

丸山選手は、国体のあと東京へ戻り、すぐに二十八日の大鰐（青森）での秩父宮賜杯クロスカントリーに出場し、三月三日には裏磐梯での女子20Kに出場、三月六日には札幌の全日本に出場とのこと、スケジュールがいっぱいでした。

こんなことで、お会いして話を聞くことができませんでした。

丸山選手の滑走フォーム



星名知彦選手

①出場種目と月日
▽複合・少年男子
・複合前半ジャンプ 二月二十一日
・複合後半15Kクロスカントリー 二月二十二日
②タイム（得点等）と順位
総合得点363・950点 10位入賞（出場45人中）
（飛躍158・8点（56・5点）

57・5点 15位
（距離205・150点（46分08秒） 9位）

星名選手には次の質問をしました。

▼レースの様子は……

○ジャンプは試合当日になって調子が出ました。距離ではほとんどがスケータイングをするというレースになりました。

▼スキーに対する熱意は……

○春からインタハイ、国体入賞を目ざしてやってきました。それだけに大会間近になると5時ごろには目が覚めるほどの緊張ぶりでした。

▼後輩へのアドバイス……

○自分が卒業するまでにはなんとかジャンプをする後輩をつくらうとしたんですが残念ながら……。インタハイ、国体を目ざして練習に励んでください。

▼今、お感じのことは……

○国体はインタハイなんかと違って星名選手、町民スキー大会で



川西町の積雪状況

（単位：cm）

月 日	60 年	59 年	58 年	57 年	56 年
2・5	270	329	125	158	377
2・10	240	364	170	190	415
2・15	270	335	230	196	353
2・20	257	338	186	150	336
2・25	310	300	192	126	355
2・末日	288	344	220	140	415

て、少年も成年も一つになつてがんばるんだという団結心みたいなものにおおられて、自然にやる気がわいてきました。

○三年計画というか、高校の三年間で全国大会入賞を目ざしてがんばってきたかいがあって、インタハイ、国体とも10位ぎりぎりでしたが入賞することができました。

○ジャンプは始めてから三年ですが、短い期間でやり遂げたんだなあという充実感を今しつかりとかみしめています。

○多くの方々に迷惑をかけ、助けられたことによって目標を達成することができました。



ヨネザワ製菓にお勤めの
小白倉の方々

先づ稼
場へ
おじゃま

先月十九日から二十一日までの三日間、出稼ぎ相談員の齋木定太郎さんと、農協、役場の担当者が、東京、埼玉の出稼ぎ先職場七社を訪問してきました。皆さんが元気で働きのことでした。

写真は、二十日に埼玉県のヨネザワ製菓を訪れたときのものです。川西町から今年出稼ぎに出ている方は、二百人くらいいらっしゃいます。

酒とスピードに酔うな

川西町交通安全協会 藤田隆策さん

昨年の新潟県内での交通事故による死者は百九十三人でした。県や県警が昭和五十五年から目標にしていた「年間死者二百人以下」は、五年目にしてやっと達成されました。

関係者は、今年の目標を「百九十人以下」として、引き続きドライバードに注意を呼びかけています。死亡事故につながりやすい飲酒運転・スピード違反・一時不停止のいわゆる交通三悪追放は、死亡事故抑止目標の最重要項目です。

交通安全協会や民間団体の地味なキャンペーン活動、家庭での「人命尊重」を中心として話し合う中などで、ルールとマナーを認識し、交通安全意識の高揚を図って

「人命、家庭を打ち砕く スピードの破壊力」

車の持つ最も本質的な機能は、そのスピードにあるといわれていますが、現実にはいろいろなスピード制限があり、車本来の機能に制限が加えられています。なぜかといいますが、速度は事故の危険

をはらんでいるからです。死亡事故をみるとスピード違反によるものが全体の約二五パーセントとなっています。この数字はドライバードの皆さんが、いかにスピードの持つ破壊力や怖さを軽視しているかを示しています。

ちなみに、時速六十キロのスピードを出した車がコンクリート壁にぶつかった場合、ビルの五階（約十四メートル）ぐらいのところから落ちたときと同じ衝撃を受けることとなります。

特に冬場の道路は凍り付いたり、雪のためスリップしやすくなっています。このような状況の中でのスピードの出過ぎは、危険極まりないことです。制限速度の割とダウンと、状況に応じたスピードとで安全運転を心がけましょう。

ゆとりある運転ができてこそ、車との上手なつきあいができるのではないのでしょうか。

わしの 自慢

日本画に

心を表現します

下平新田

上村千代子さん

上村さんと日本画の出会いには新聞が取り持ちとなった。

「十日町の市民講座で日本画の講座生を募集していることを地方紙で知りました。五十五年のことです。絵筆を持ったことのない人が対象となっていて、それが興味を引きました。ちょうどその年に教員生活にピリオドを打っていたこともあり、それに参加し、田中武夫先生（現津南中）から手ほどきを受けました」

今は、十五人くらいで日本画同好会を作り、週に一回ほど十日町で研究をしているとのこと。

「日本画は手間がかかります。パネルに和紙をはり、絵の具が散らないようにドウサびきをします。それから日本画は岩絵の具を使いますので、これも前の口に溶かなければなりません」

風景画を描くときは、スケッチに同じところへ四、五回通う

という。

「早朝に出かけることが多いです。構図、下絵作りにも時間をかけます。このときは楽しいですよ」

上村さんは、残雪と新緑の風景を好んで描かれる。

「春先には、車で六日町などへもスケッチに行きます」

庭の草花も育てるだけでなく、描き留めておかれる。

「日本画は、気温が十五度以下になるとかわなどの関係で描けなくなります」

冬は書道を中心とし、俳句や短歌もたしなんでおられる。

「絵で自分の心を表現し、俳句や短歌で心を深め、書道を心のよりどころにしています」と上村さんはご自分の趣味を解説された。



「牡丹」と「越ヶ沢」の絵です

町行造林事業の

作業班員募集

町内の山林地帯で、雑木の伐採や杉苗の植栽などの作業に従事してくださる人を募集します。

- ①募集人員 男子55人 女子若干
- ②採用条件
 - (1)川西町の住民で健康な人
 - (2)男子はチェーンソー・刈払機の操作ができる人
 - (3)年齢は4月1日現在70歳未満
 - (4)募集人員を超えた場合は、技術・資格・年齢等を考慮して選考する
- ③賃金 原則として川西町農業標準賃金を基本日額とし、ほかに技術・運転手等の諸手当を加算して決める
- ④勤務日数等を勘案した特別賞与を支給する
- ⑤期間 昭和60年5月1日から60年11月30日までの予定
- ⑥就業時間 始業午前8時、終業午後5時10分
- ⑦休日 原則として日曜日とする
- ⑧その他 短期特別雇用保険、労働災害適用の制度あり
- ⑨申し込み方法 健康診断書1通、自動車運転免許所有者は免許証の写し、それに印鑑を持参して産業課林政係へ申し込む
- ⑩締め切り 3月30日
- ⑪採用通知 選考のうえ4月20日までに各人に通知する

スパイクタイヤ

早期交換にご協力を

新潟県では、スパイクタイヤの使用による道路の損耗や生活環境に対する影響が心配されることから、「スパイクタイヤ不使用に関する実施要綱」を制定し、その趣旨の周知徹底に努めてきました。

スパイクタイヤ使用の方は、春先でスパイクタイヤ装着の必要がなくなる時期には、ただちに夏タイヤに交換するよう、ご協力ください。

4月から

法人県民税・

法人事業税の

申告先が変わります

—県からのお知らせ—

県では、昭和60年度から法人県民税・法人事業税の事務を集中して取り扱うため、新潟市（県庁内）に現行の自動車税事務所と一体となった「新潟県法人・自動車県税事務所（仮称）」を設置することを、現在開会中の県議会に提案しています。

条例が改正された場合、昭和60年4月1日からは、いまの自動車税の事務と一緒に、法人県民税・法人事業税の課税および収納の事務を集中して取り扱うこととなります。

したがって、法人県民税・法人事業税の申告書や法人の新設（変更）届等の提出先および納税状況等の照会先は、従来の各財務事務所から「法人・自動車県税事務所（仮称）」に変わりますので、郵送等により、よろしくご協力をお願いします。

4月1日以後、各財務事務所ではこの税の事務は取り扱わないこととなりますのでご注意ください。

ただし、昭和60年3月申告分については、3月末日が日曜日となっていますので、4月1日までに従来どおりの各財務事務所に当該申告書等を提出してください。

納付場所は、金融機関・郵便局等、現在と変わりありません。

納税証明は、従来どおり各財務事務所で行います。

*詳しいことは、県総務部税務課〔☎0252（23）5511内線3064〕または最寄りの財務事務所へおたずねください。

設置予定の「新潟県法人・自動車県税事務所」の所在地

〔4月から6月7日まで〕

〒951 新潟市一番堀通町5924 ☎

（ガイド）

情報

農業用軽油

免税証の交付

農業用軽油の免税証交付を次のとおり行います。該当される方は、忘れずに交付を受けてください。

当日交付を受けないと、交付を受けることができなくなる場合があります。

▶交付日時 3月25日（月）午前10時から午後4時まで（昼休み中はご遠慮を）

▶交付場所 川西町役場

▶必要書類

- ①印鑑（共同申請の場合は全員のものが必要）
- ②免税軽油使用者証（継続申請の場合）
- ③耕作面積証明書（農業委員会で証明を受ける）
- ④使用機械の証明書（所有証明、借用証明）または納品書などの写し（カタログ持参）

▶その他 申請用紙は十日町財務事務所にあります。

☎-28（県庁分館1階）〔☎代表0252（23）5511〕

〔6月8日以後〕

〒950 新潟市新光町4番地1（新県庁行政庁舎8階）〔☎代表0252（85）5511〕

電話アンケートにご注意を！

最近、県税務課による「税に関するアンケート調査」と称して、会社の幹部の方々の氏名、住所等を電話で聴き取ろうとしている者がいます。本県では、こうしたことは行っていませんので、ご注意ください。

善意

次の善意が寄せられました。

■社会福祉協議会へ

※江口定一さん（小白倉）から二万円

※五十嵐一男さん（野口）から五万円

※星名藤一さん（伊友）から五万円

心配ごと相談

・3月13日……橋出張所

・3月20日……克雪センター

・3月27日……総合センター

・4月3日……上野連絡所

・4月10日……橋出張所

※時間は午後一時から二時までです。事前に事務局（☎（68）2308）へ相談内容をご連絡ください。

停電のお知らせ

- ・3月20日（水）／午前9時から正午まで、山野田の一部・発電所通西の一部

町内さんぽ

町民スキー距離大会

吹雪の中で タイムを競う



スタート直後の競り合い

第八回町民スキー大会に第一回町内小学校親善スキー大会を加えた距離競技が、先月二十四日に川西中学校グラウンドで開かれました。

この日は、吹雪のために前日役

員が苦勞してつけたコースをまたつけ直さなければならぬという状態で、競技開始は五十分遅れの午前十時二十分からでした。

参加申込者は小・中学生を中心に三百六十五人いたのですが、各小学校で風邪がはやってゐるためか、出場選手は三百十一人と大幅に減ってしまいました。

このため、一人でスタートしなければならぬ選手も出て、小学三・四年生のときはかわいそうでした。

吹雪という最悪のコンディションの中で、みんなが歯を食いしばり、タイムを競い合いました。

個人種目が終わった



力を出し切りゴールイン

のは午後二時でした。それまで選手も役員も応援の人たちもお昼はお預けでがんばりました。昼食後のリレーのときには、日が差してきました。

こうして、午前九時に始まった大会が全部終了したのは午後五時半となりました。選手、役員、それに応援の皆さん、一日中ほんとにご苦勞様でした。

距離大会入賞者（3位まで）

- ▷小学3年生男子〔1km〕
 - ①南雲武幸（千手）5'21" ②丸山英紀（橋）5'22" ③滝井久（橋）5'31"
- ▷小学3年生女子〔1km〕
 - ①丸山安紀子（橋）6'07" ②若山智恵子（上野）6'39" ③水落江利子（橋）6'48"
- ▷小学4年生男子〔1km〕
 - ①田村有ニ（千手）4'58" ②小林正樹（千手）5'27" ③田村真一（千手）5'28"
- ▷小学4年生女子〔1km〕
 - ①小林奈奈子（千手）5'55" ②福原恵美（橋）6'05" ③藤田佳奈衣 6'08"
- ▷小学5年生男子〔3km〕
 - ①高橋哲也（千手）15'35" ②沢瀧竜也（千手）15'41" ③南雲孝幸（千手）16'05"
- ▷小学5年生女子〔2km〕
 - ①星名夏江（千手）10'53" ②水落亜樹（千手）11'22" ③水落由起（千手）11'23"
- ▷小学6年生男子〔3km〕
 - ①高橋直樹（千手）14'06" ②相崎和行（千手）14'29" ③野上忠輝（千手）15'11"
- ▷小学6年生女子〔2km〕
 - ①星名薫（千手）10'58" ②北村広子（千手）11'04" ③星野真紀（千手）11'24"
- ▷中学生男子〔6km〕
 - ①丸山健 27'41" ②金子仁 28'32" ③南雲利光 28'57"
- ▷中学生女子〔4km〕
 - ①岩坂恵美 25'18" ②小川千花 25'36" ③丸山典子 25'48"
- ▷高校生男子〔6km〕
 - ①保坂雅志 26'46" ②藤田守 26'47" ③村山保行 27'52"

くらしと健康

検診を受けましょう

健康に自信が
あっても必要です

町では、昭和六十年度の検診事業の準備を進めているところです。健康を守る一つの手段として、まず自分の体の健康点検をしましょう。一般の皆さんは町で実施する住民検診を、お勤めの方はそれぞれの職場での検診を必ず受けるようにしてください。

検診の内容は次のとおりです。

- ①レントゲン撮影 結核の発見
- ②循環器検診 検尿・血圧測定・体重・身長測定
- ③糖尿病検診 住民検診で尿に異常のある方の中から希望をと
- ④精密検診 血液(貧血、コレステロール、肝機能)・眼底検査・心電図



- ⑤子宮ガン検診 十月一日と二日に実施
- ⑥胃ガン検診 年十日間(六月、十月、十一月)
- ⑦肺ガン検診 五十歳以上の方で多量喫煙者、有自覚症状者このほかに次の健康診断方法もあります。
- ⑧一日人間ドック 国民健康保険加入の四十五歳と五十歳の希望される方を対象に総合的な検診を実施(料金は半額町で助成)
- ⑨コンピュータドック 国民健康保険加入の四十歳から五十歳までの希望される方を対象に実施(自宅で記入する方法で料金は全額町負担)健康に自信があっても、年に一回は必ず検診を受けて、健康の確認を行ってください。

戸籍の窓から

昇天—ごめい福を祈る

星名 富一	伊友 五五
小林 勝	中仙田 六四
山口トトリ子	仁田 七一
江口 功	小白倉 七一
五十嵐ヨシイ	野口 七七
江口 常治	小白倉 八九
高橋 ミツ	中仙田 九四

たかさ—一円満に

- 新郎 保坂 善晴 大白倉
- 新婦 岡山 和代 茨城県から
- 新郎 川崎 弘明 室島
- 新婦 遠藤 昭美 出雲崎町から



かわし 俳壇
太田白南風選

三領 高橋たかし
少しづ、春の気ざしに寒明けし
煉炭の残り少なく春近し
朝夕の日脚の伸びを接拶に
たまに摘む開パセリの青さかな
野口 野沢 寅生
盆梅の二鉢三鉢建具職
もの知りと言われて老の二日灸
三月の雪の重たくなりにつけり

うぶ声—おすこやかに

高橋美恵子	喜二郎長女 三領
高橋 隼力	長男 室島
押木 和人	豊彦 長男 元町

新しい嘱託員

③ (敬称略)

- 【仙田地区】
 - 中仙田 小林 享
 - 室島 増田 準一
 - 小脇 斎木 幸威
 - 高倉 高橋 栄一
 - 田戸 押木 良作
 - 赤谷 登坂 等

道標を—とこによせ雪解かな

岩瀬 小川 益栄
凍滝の水音細き猫柳
梅林の奥に続ける細き道
孤児ら来る成田空港東風の中
今朝聞きし初鶯の幼なかり
霜条 星名 星光
競い独楽ころころと揺れ負けたりな
地吹雪の家ゆるがせる恐ろしや
寒厨に妻の踵の痛々し
炭の目の雪解達磨の泣き萎れ
三領 水品 律
桜餅仏に上げて春を待つ
春日射し仏問明るく忌を修す

2月の交通事故発生件数

	累計	2月	(0)	2月	(0)	2月	(0)	2月	(0)
件数	2	(0)	2	(0)	0	(0)	3	(0)	1
死者	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0
重傷	3	(0)	3	(0)	1	(0)	1	(0)	1
軽傷	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	1

()内は前年比較

- 岩瀬 中條 春雄
- 大倉 中條 之助
- 小白倉 保坂 清
- 江口 定之

【おわび】

前号、八ページの「特別会計」の決算状況グラフで、凡例の歳入と歳出の表示が逆だったことをおわびいたします。

雪解急く妻有礼所百一番
ひねもすを雪解雲のねむたきよ
赤谷 登坂 酔月
寒明けて鳴門の海のかめ船
衰えて艶消す氷柱寒の明け
寒明けて雪警報の続きをり
ストーブの細き灯りの余寒かな
中仙田 南雲左木人
霧立ちて只なんとなく春めきて
窓引けば星ある屋根の猫の恋
雪卸す遺品の養と共に老い
赤谷 小川 秀
寒明けという明るさの心にも
降りつ、も雪おだやかに寒の明け